



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月28日

上場会社名 東洋証券株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8614 URL <https://www.toyo-sec.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 桑原 理哲  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 遠藤 書平 TEL 03-5117-1121  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	8,541	19.5	8,441	19.2	281	—	723	—	692	—
2020年3月期第3四半期	7,144	△14.8	7,076	△15.0	△1,374	—	△867	—	△574	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 2,047百万円 (—%) 2020年3月期第3四半期 △648百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	8.79	—
2020年3月期第3四半期	△7.09	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	90,022	37,107	41.2	470.53
2020年3月期	71,666	35,158	49.0	448.57

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 37,107百万円 2020年3月期 35,158百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	2.00	2.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期（予想）については、業績予想を開示していないため、配当予想額は未定であります。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

当社グループの主たる事業は金融商品取引業であり、市場環境の変化により業績が大きく変動する可能性があるため、当社グループは業績予想の開示を行っておりません。この代替として、四半期毎の業績数値がほぼ確定した時点で速報値の開示を実施いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	87,355,253株	2020年3月期	87,355,253株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	8,492,011株	2020年3月期	8,976,315株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	78,713,651株	2020年3月期3Q	80,975,176株

（注）「役員報酬BIP信託」が保有する当社株式は、期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております。なお、「役員報酬BIP信託」が保有する自己株式数は2021年3月期3Qは4,502,791株、2020年3月期は4,987,200株、期中平均株式数は2021年3月期3Qは4,652,461株、2020年3月期3Qは2,279,107株です。

※ 四半期決算短信は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社グループの主たる事業は金融商品取引業であり、市場環境の変化により業績が大きく変動する可能性があるため、当社グループは業績予想の開示を行っておりません。このため、配当予想額についても開示を行わず、期末において開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
(第3四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	11
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	11
(会計方針の変更)	11
(会計上の見積りの変更)	11
(重要な後発事象)	11
3. その他	11
継続企業の前提に関する重要事象等	11
4. 補足情報	12
(1) 概況資料(連結)	12
① 受入手数料	12
② トレーディング損益	12
③ 連結損益計算書の四半期推移	13
(2) 概況資料(単体)	14
① 株券売買高(先物取引を除く)	14
② 引受・募集・売出しの取扱高	14
③ 自己資本規制比率	14

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で経済活動が急速に停滞しました。その後、主要国による経済活動と新型コロナウイルス感染症拡大抑止を両立させる取組みや新型コロナウイルスワクチン開発の進捗もあり、世界経済は緩やかな回復局面となりました。

このような環境下、国内株式市場においては、日経平均株価が期初18,686.12円で始まりまし。新型コロナウイルス感染症の影響により国内で緊急事態宣言が発出されたことから、一時的に景気の先行きに対する懸念が強まりました。その後、各国の金融・経済対策への期待や、新型コロナウイルスワクチン接種開始などを背景に日経平均株価は上昇、12月29日に高値27,602.52円を付け、12月末の日経平均株価は27,444.17円で取引を終了しました。

米国株式市場においては、主要株価指数であるダウ工業株30種平均は期初21,227.38米ドルで始まりまし。4月2日に安値20,735.02米ドルを付けた後、連邦準備制度理事会（FRB）の金融緩和政策を支えにダウ工業株30種平均は上昇局面が続きましたが、ハイテク株への資金集中からナスダック総合指数に対しては出遅れ感が目立ちまし。9月から10月にかけては欧米での新型コロナウイルス感染症再拡大懸念等から調整する場面もみられまし。11月9日にファイザー社が新型コロナウイルスワクチン治験での良好なデータを発表するとダウ工業株30種平均は再び上昇基調に転じ、12月末に高値30,637.47米ドルを付け、同日30,606.48米ドルで取引を終了しました。

当社が注力している中国・香港株式市場においては、主要株価指数であるハンセン指数が期初23,365.90ポイントで始まりまし。4月から6月後半にかけては米国株高や中国の経済活動正常化期待、米中対立への警戒感などを材料に22,500ポイントから25,000ポイント近辺のボックス圏での動きとなりました。6月30日に「香港国家安全維持法」が施行されると、中国から香港への投資資金の流入が加速し、ハンセン指数は上昇に転じまし。しかし、米政権による中国製アプリや通信事業などを排除する動きを受けて、ハンセン指数は9月25日に23,124.25ポイントまで下落まし。その後、中国景気の回復や新型コロナウイルスワクチン進展への期待が高まり、投資家心理が強気に傾き、ハンセン指数は12月末に27,340.99ポイントと2020年2月以来の高値を付け、同日27,231.13ポイントで取引を終了まし。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、期初は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により投信募集手数料を中心に営業収益が減少したものの、緊急事態宣言解除後はマーケット環境の好転や中国株専用ファンドの好調な販売等により委託手数料、トレーディング損益、投信募集手数料が増加したため、営業収益は85億41百万円（前年同四半期比119.5%）、経常利益は7億23百万円（前年同四半期は8億67百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億92百万円（前年同四半期は5億74百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）になりました。

なお、主な内訳は以下のとおりであります。

## ① 受入手数料

受入手数料の合計は61億34百万円（前年同四半期比124.4%）になりました。科目別の概況は以下のとおりであります。

## (委託手数料)

当第3四半期連結累計期間の東証一・二部の1日平均売買代金は2兆6,786億円（前年同四半期比108.9%）になりました。当社の国内株式委託売買代金は5,389億円（前年同四半期比122.4%）、外国株式委託売買代金は728億円（前年同四半期比192.9%）になりました。その結果、当社グループの委託手数料は25億74百万円（前年同四半期比149.0%）になりました。

## (引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料)

引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料は債券の引受高の減少等により17百万円（前年同四半期比48.5%）になりました。

## (募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料)

主に証券投資信託の販売手数料で構成される募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料は株式投資信託の募集金額が820億円（前年同四半期比112.5%）に増加したため22億90百万円（前年同四半期比117.0%）になりました。

## (その他の受入手数料)

証券投資信託の代行手数料が中心のその他の受入手数は株式投資信託の預り資産の平均残高が2,228億円（前年同四半期比111.0%）に増加したため、12億51百万円（前年同四半期比103.4%）になりました。

## ② トレーディング損益

トレーディング損益は米国株の店頭取引売買代金の増加等により株券等が13億14百万円（前年同四半期比112.2%）、外国債券取引の減少等により債券等が4億4百万円（前年同四半期比92.1%）、中国株取引に係る為替手数料の増加等によりその他が4億80百万円（前年同四半期比155.5%）で合計21億99百万円（前年同四半期比114.6%）になりました。

## ③ 金融収支

金融収益は受取利息の減少等により2億7百万円（前年同四半期比70.2%）、金融費用は信用取引費用の増加等により1億円（前年同四半期比146.8%）で差引金融収支は1億7百万円（前年同四半期比47.1%）になりました。

## ④ 販売費・一般管理費

販売費・一般管理費は、冬季賞与の減少等により人件費が39億68百万円（前年同四半期比97.3%）、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う訪問営業等の自粛による旅費・交通費や交際費の減少等により取引関係費が9億77百万円（前年同四半期比92.1%）となったため合計で81億59百万円（前年同四半期比96.5%）になりました。

## ⑤ 営業外損益

営業外収益は数理計算上の差異償却、投資有価証券配当金の減少等により4億64百万円（前年同四半期比85.1%）、営業外費用は子会社の為替差損の減少等により23百万円（前年同四半期比60.3%）で差引損益は4億41百万円（前年同四半期比87.0%）になりました。

## ⑥ 特別損益

特別利益は金融商品取引責任準備金戻入等により1億41百万円（前年同四半期比36.6%）、特別損失は投資有価証券評価損により65百万円（前年同四半期比867.6%）で差引損益は76百万円（前年同四半期比20.1%）になりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産

資産合計は900億22百万円と前連結会計年度末に比べ183億56百万円の増加になりました。主な要因は、現金・預金が99億23百万円、その他の流動資産が42億4百万円増加したことによるものであります。

## ② 負債

負債合計は529億15百万円と前連結会計年度末に比べ164億7百万円の増加になりました。主な要因は、短期借入金が78億円、その他の預り金が42億90百万円、信用取引借入金が28億32百万円増加したことによるものであります。

## ③ 純資産

純資産合計は371億7百万円と前連結会計年度末に比べ19億49百万円の増加になりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金が13億63百万円増加したことによるものであります。

## ④ キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物の四半期末残高は328億58百万円と前年同四半期末に比べ133億37百万円の増加になりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、信用取引負債の増減額31億65百万円（前年同四半期比30億1百万円の増加）、顧客分別金信託の増減額△16億14百万円（前年同四半期比24億99百万円の増加）、信用取引資産の増減額△13億66百万円（前年同四半期比20億27百万円の減少）、有価証券担保借入金が増減額△14億59百万円（前年同四半期比19億30百万円の減少）等により26億71百万円（前年同四半期比2億69百万円の増加）になりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入12億77百万円（前年同四半期比18億98百万円の減少）、前年同四半期に発生した定期預金の預入による支出△13億27百万円がなくなったこと等により12億41百万円（前年同四半期比9億14百万円の減少）になりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増減額78億円（前年同四半期の計上はありません）、自己株式の純増減額68百万円（前年同四半期比7億5百万円の増加）等により76億97百万円（前年同四半期比87億53百万円の増加）になりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

(業績予想を開示しない理由)

当社グループの営業収益は、中核事業が金融商品取引業であることから国内外の金融商品取引市場の変動に大きく影響を受けます。現在、預り資産の残高拡大を中心に、顧客基盤の拡充を通して得られる安定的な収益の確保を目指しておりますが、株価、金利、為替、経済環境等の影響を受け、短期間に急激な財政状態及び経営成績の変動をまねく可能性があります。

このような状況の中、あらかじめ将来の不確定要因を的確に把握し、将来の市場動向を予想することは非常に困難な状況にあります。このため、当社グループは、業績予想の開示が実績と大きく乖離する可能性が高く、結果的に投資家の皆さまの投資判断を混乱させる可能性があるかと判断しております。

上記の理由から当社は業績予想の開示は行わず、その代替として業績数値の確定作業の効率化を図り、四半期毎の業績数値がほぼ確定した時点で速報値の開示を実施いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	24,051	33,975
預託金	22,457	23,884
顧客分別金信託	22,454	23,880
その他の預託金	3	3
トレーディング商品	403	520
商品有価証券等	401	517
デリバティブ取引	2	3
約定見返勘定	611	1,472
信用取引資産	6,019	7,386
信用取引貸付金	5,366	6,427
信用取引借証券担保金	653	958
有価証券担保貸付金	5	—
借入有価証券担保金	5	—
立替金	45	173
短期差入保証金	1,002	1,002
短期貸付金	1,436	29
未収収益	388	550
未収還付法人税等	60	—
その他の流動資産	163	4,367
貸倒引当金	△1	△2
流動資産計	56,643	73,358
固定資産		
有形固定資産	1,097	1,057
建物(純額)	498	498
器具備品(純額)	232	186
土地	360	360
リース資産(純額)	6	12
無形固定資産	397	335
ソフトウェア	312	250
その他	85	84
投資その他の資産	13,527	15,271
投資有価証券	8,558	10,367
長期差入保証金	2,148	2,146
長期前払費用	1,312	1,178
退職給付に係る資産	1,351	1,440
繰延税金資産	18	18
その他	345	326
貸倒引当金	△207	△207
固定資産計	15,022	16,664
資産合計	71,666	90,022

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
信用取引負債	2,285	5,450
信用取引借入金	1,322	4,154
信用取引貸証券受入金	962	1,296
有価証券担保借入金	2,055	596
有価証券貸借取引受入金	2,055	596
預り金	20,151	26,684
顧客からの預り金	16,900	19,143
その他の預り金	3,250	7,541
受入保証金	2,234	2,116
短期借入金	3,550	11,350
リース債務	4	6
未払法人税等	133	70
賞与引当金	284	186
その他の流動負債	525	662
流動負債計	31,224	47,124
固定負債		
長期借入金	3,000	3,000
リース債務	11	14
繰延税金負債	1,557	2,162
役員株式給付引当金	251	216
資産除去債務	257	248
その他の固定負債	75	65
固定負債計	5,153	5,707
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	129	83
特別法上の準備金計	129	83
負債合計	36,507	52,915
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,494	13,494
資本剰余金	9,650	9,650
利益剰余金	12,358	12,883
自己株式	△2,125	△2,057
株主資本合計	33,377	33,971
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,563	3,927
為替換算調整勘定	△458	△518
退職給付に係る調整累計額	△324	△272
その他の包括利益累計額合計	1,780	3,136
純資産合計	35,158	37,107
負債・純資産合計	71,666	90,022

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業収益		
受入手数料	4,930	6,134
委託手数料	1,727	2,574
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘 等の手数料	36	17
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等 の取扱手数料	1,956	2,290
その他の受入手数料	1,210	1,251
トレーディング損益	1,918	2,199
金融収益	295	207
営業収益計	7,144	8,541
金融費用	68	100
純営業収益	7,076	8,441
販売費・一般管理費		
取引関係費	1,061	977
人件費	4,078	3,968
不動産関係費	1,209	1,195
事務費	1,502	1,424
減価償却費	327	336
租税公課	139	165
貸倒引当金繰入れ	0	1
その他	133	90
販売費・一般管理費計	8,451	8,159
営業利益又は営業損失(△)	△1,374	281
営業外収益		
受取家賃	114	118
投資有価証券配当金	299	275
投資事業組合運用益	6	1
数理計算上の差異償却	74	—
その他	51	69
営業外収益計	545	464
営業外費用		
固定資産除却損	2	3
投資事業組合運用損	13	15
売買差損金	0	2
為替差損	17	—
その他	3	1
営業外費用計	38	23
経常利益又は経常損失(△)	△867	723

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
<b>特別利益</b>		
投資有価証券売却益	279	14
投資有価証券清算益	—	5
損害保険代理店事業譲渡益	—	31
名証取引参加者協会清算分配金	25	—
役員株式報酬制度移行益	81	—
雇用調整助成金	—	43
金融商品取引責任準備金戻入	0	45
<b>特別利益計</b>	<b>386</b>	<b>141</b>
<b>特別損失</b>		
投資有価証券売却損	2	—
投資有価証券評価損	5	65
<b>特別損失計</b>	<b>7</b>	<b>65</b>
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△488	800
法人税、住民税及び事業税	25	103
法人税等調整額	60	4
<b>法人税等合計</b>	<b>85</b>	<b>108</b>
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△574	692
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△574	692
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4	1,363
為替換算調整勘定	△9	△60
退職給付に係る調整額	△68	52
その他の包括利益合計	△73	1,355
<b>四半期包括利益</b>	<b>△648</b>	<b>2,047</b>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△648	2,047
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△488	800
減価償却費	327	336
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	1
賞与引当金の増減額(△は減少)	△130	△97
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△198	△13
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	242	△35
金融商品取引責任準備金の増減額(△は減少)	△0	△45
投資有価証券評価損益(△は益)	5	65
有形固定資産売却損益(△は益)	△1	0
固定資産除却損	2	3
投資有価証券売却損益(△は益)	△277	△14
投資有価証券清算益	—	△5
名証取引参加者協会清算分配金	△25	—
損害保険代理店事業譲渡益	—	△31
役員株式報酬制度移行益	△81	—
雇用調整助成金	—	△43
受取利息及び受取配当金	△462	△347
支払利息	43	45
為替差損益(△は益)	99	350
顧客分別金信託の増減額(△は増加)	△4,113	△1,614
トレーディング商品の増減額	282	△116
信用取引資産の増減額(△は増加)	661	△1,366
信用取引負債の増減額(△は減少)	164	3,165
約定見返勘定の増減額(△は増加)	269	△861
有価証券担保借入金の増減額(△は減少)	470	△1,459
立替金及び預り金の増減額	5,338	6,591
営業貸付金の増減額(△は増加)	57	1,407
受入保証金の増減額(△は減少)	△264	△118
その他	129	△4,196
小計	2,050	2,399
利息及び配当金の受取額	479	375
利息の支払額	△43	△44
システム移行費用の支払額	△75	—
法人税等の支払額	△72	△119
法人税等の還付額	62	60
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,402	2,671
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,327	—
定期預金の払戻による収入	3,175	1,277
投資有価証券の取得による支出	△115	△60
投資有価証券の売却による収入	511	21
有形及び無形固定資産の取得による支出	△129	△75
有形及び無形固定資産の売却による収入	1	—
長期前払費用の取得による支出	△12	△32
その他の支出	△0	—
その他の収入	53	109
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,155	1,241

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	7,800
自己株式の純増減額 (△は増加)	△637	68
配当金の支払額	△415	△166
その他	△3	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,056	7,697
現金及び現金同等物に係る換算差額	△56	△317
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,444	11,291
現金及び現金同等物の期首残高	16,075	21,566
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,520	32,858

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 概況資料(連結)

## ① 受入手数料

(科目別内訳)

(単位:百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同四半期比(%)	前連結会計年度
委託手数料	1,727	2,574	149.0	2,481
(株券)	(1,675)	(2,492)	(148.8)	(2,390)
(債券)	(0)	(0)	(4.2)	(1)
(受益証券)	(51)	(81)	(158.9)	(89)
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	36	17	48.5	47
(株券)	(17)	(15)	(91.0)	(28)
(債券)	(18)	(1)	(9.6)	(19)
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	1,956	2,290	117.0	2,640
その他の受入手数料	1,210	1,251	103.4	1,611
合計	4,930	6,134	124.4	6,781

(商品別内訳)

(単位:百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同四半期比(%)	前連結会計年度
株券	1,748	2,555	146.2	2,494
債券	30	4	14.6	37
受益証券	3,056	3,519	115.1	4,129
その他	94	54	57.3	120
合計	4,930	6,134	124.4	6,781

## ② トレーディング損益

(単位:百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同四半期比(%)	前連結会計年度
株券等	1,170	1,314	112.2	1,516
債券等	439	404	92.1	599
その他	308	480	155.5	411
合計	1,918	2,199	114.6	2,528

## ③ 連結損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

	前年第3四半期 (2019.10.1 2019.12.31)	前年第4四半期 (2020.1.1 2020.3.31)	当該第1四半期 (2020.4.1 2020.6.30)	当該第2四半期 (2020.7.1 2020.9.30)	当該第3四半期 (2020.10.1 2020.12.31)
営業収益	2,558	2,552	2,309	3,062	3,169
受入手数料	1,897	1,851	1,604	2,123	2,406
トレーディング損益	572	609	631	858	708
金融収益	87	91	73	79	54
金融費用	21	24	30	37	32
純営業収益	2,537	2,528	2,279	3,024	3,137
販売費・一般管理費	2,870	2,901	2,621	2,681	2,855
取引関係費	360	370	315	332	329
人件費	1,360	1,331	1,252	1,269	1,446
不動産関係費	397	394	404	396	393
事務費	535	597	457	476	490
減価償却費	113	117	110	112	114
租税公課	51	48	48	58	58
貸倒引当金繰入れ	0	—	0	0	1
その他	50	40	32	36	21
営業利益又は営業損失(△)	△333	△373	△342	343	281
営業外収益	191	114	196	89	178
営業外費用	15	22	5	4	12
経常利益又は経常損失(△)	△156	△281	△151	428	446
特別利益	220	337	76	49	20
投資有価証券売却益	138	337	—	—	14
投資有価証券清算益	—	—	—	5	—
投資有価証券評価戻入益	—	—	—	4	—
損害保険代理店事業譲渡益	—	—	31	—	—
役員株式報酬制度移行益	81	—	—	—	—
雇用調整助成金	—	—	—	38	5
金融商品取引責任準備金戻入	—	—	45	—	—
特別損失	0	80	62	—	7
投資有価証券評価損	0	0	62	—	7
減損損失	—	79	—	—	—
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	62	△24	△137	477	459
法人税等	28	20	9	13	84
法人税、住民税及び事業税	8	8	8	11	83
法人税等調整額	20	11	1	1	1
四半期純利益又は四半期純損失(△)	34	△45	△146	463	375
(内訳)					
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	34	△45	△146	463	375
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—	—	—	—

## (2) 概況資料 (単体)

## ① 株券売買高 (先物取引を除く)

(単位：百万株、百万円)

	前第3四半期累計期間		当第3四半期累計期間		前年同四半期比 (%)		前事業年度	
	株数	金額	株数	金額	株数	金額	株数	金額
合計	745	557,735	788	715,041	105.7	128.2	1,020	781,493
自己	8	79,775	9	103,211	114.4	129.3	10	105,097
委託	737	477,960	779	611,829	105.6	128.0	1,009	676,395
委託比率 (%)	98.9	85.6	98.8	85.5			98.9	86.5
東証シェア (%)	0.06	0.04	0.06	0.04			0.06	0.04

## ② 引受・募集・売出しの取扱高

(単位：千株、百万円)

		前第3四半期 累計期間	当第3四半期 累計期間	前年同四半期比 (%)	前事業年度
引受高	株券 (株数)	656	188	28.6	753
	(金額)	343	278	81.1	502
	債券 (額面金額)	8,920	5,890	66.0	10,900
	コマーシャル・ペーパー 及び外国証券等 (額面金額)	—	—	—	—
募集・売出し の取扱高	株券 (株数)	746	170	22.7	852
	(金額)	378	239	63.1	553
	債券 (額面金額)	13,970	5,876	42.0	17,614
	受益証券 (額面金額)	269,816	317,226	117.5	374,762
	コマーシャル・ペーパー 及び外国証券等 (額面金額)	—	—	—	—

## ③ 自己資本規制比率

(単位：百万円)

		前第3四半期末	当第3四半期末	前事業年度末	
基本的項目	(A)	33,053	33,677	32,873	
補完的項目	その他有価証券評価差額金 (評価益)等	3,395	3,927	2,563	
	金融商品取引責任準備金等	129	83	129	
	一般貸倒引当金	1	2	1	
	計	(B)	3,526	4,013	2,694
控除資産	(C)	9,501	9,308	9,365	
固定化されていない自己資本	(A) + (B) - (C)	(D)	27,078	28,382	26,202
リスク相当額	市場リスク相当額	1,552	1,638	1,332	
	取引先リスク相当額	470	749	401	
	基礎的リスク相当額	2,728	2,646	2,651	
	計	(E)	4,752	5,035	4,385
自己資本規制比率	(D) / (E) × 100 (%)		569.7	563.6	597.4